

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成20年12月25日(2008.12.25)

【公開番号】特開2007-160689(P2007-160689A)

【公開日】平成19年6月28日(2007.6.28)

【年通号数】公開・登録公報2007-024

【出願番号】特願2005-359457(P2005-359457)

【国際特許分類】

B 4 1 J 2/01 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 3/04 1 0 1 Z

【手続補正書】

【提出日】平成20年11月5日(2008.11.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

被記録媒体に記録を行う記録ヘッドを備えるとともに主走査方向に駆動されるキャリッジを有し、前記キャリッジの移動領域の上方に上部開口部が形成された装置本体と、

前記装置本体の上部であって前記キャリッジにおいて前記記録ヘッドが設けられた側に対して反対側に設けられ、回動することにより、前記上部開口部を覆って前記キャリッジの移動領域を含む閉空間を形成する閉姿勢と、前記上部開口部を露呈させる開姿勢と、を切り換え可能なスキャナユニットと、を備え、

前記スキャナユニットに、前記キャリッジの移動領域の両端部において前記移動領域に面して形成された開口部及び2つの前記開口部を連通する連通路が形成されている、ことを特徴とする記録装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】記録装置